

認定特定非営利活動法人

人はみな、
生かされて
生きてゆく。
更生保護ネットワーク



岩手県就労支援事業者機構 情報 第54号

■ 発行年月日 : 令和7(2025)年8月1日
■ 発行者 : 岩手県就労支援事業者機構事務局

《理事会》

令和7年3月25日 法務合同庁舎3階大会議室

理事会は、9名の理事が出席、書面表決の理事14名、監事1名の出席で令和7年度の事業計画、活動予算、及び更生保護法人岩手保護院の全面改築への協力について（総会付議事項）が審議され議決しました。

平成7年度の主な事業計画

- ・ 更生保護就労支援事業（法務省受託事業）
- ・ 岩手県更生保護協力事業主研修会・事例研究会（岩泉地区）
- ・ 雇用協力事業主開拓事業等

平成7年度活動予算

- ・ 経常収益 9,858,960 円
- ・ 経常費用 9,858,960 円
- ・ 次期繰越額 3,444,593 円（見込み）



《通常総会》

令和7年5月15日 法務合同庁舎3階大会議室

通常総会は、出席者11名、書面表決者32名、議長委任者51名の合計94名で、開催され次の議案が承認されました。

- 第1号議案 令和6年度事業報告
- 第2号議案 令和6年度活動計算書
- 第3号議案 岩手保護院の全面改築への協力について
- 第4号議案 役員の改選について



なお、新しい理事の方々は次の通りです。**岩手県商工会議所連合会専務理事・工藤直樹氏、一社)岩手県建設業協会専務理事・岩淵伸也氏、一社)岩手県工業クラブ専務理事・山本亮氏、日本製鉄(株)北日本製鉄所釜石地区副所長・高瀬賢二氏、岩手弁護士会会長・細川亮氏**です。

それ以外の役員の方々には再任となりました。

《令和7年度 更生保護就労支援事業》



当機構は平成24年1月から法務省から受託し事業を続けている標記事業について、令和7年度も受託契約を結び、実施することになりました。事業の内容は、「就職活動支援業務」、「職場定着支援業務」を行います。関係機関のご協力を頂きながら、1人でも多くの支援対象者が社会復帰できるよう支援し、努めてまいります。

《岩手県立大槌高等学校/「アカデミック・ディスカッション」授業》

岩手県立大槌高等学校では「総合的な探求の時間」の一環として、地域の専門家と対話し、テーマへの理解を深め、探求的に議論する力を養う「アカデミック・ディスカッション」の授業を実施しています。当機構事務局長は学校から依頼を受け、7月1日に訪問し50分間、担当教諭同席のもと、3学年の生徒3人と対話を行いました。

テーマは「犯罪を繰り返す人の孤独はどのように社会の仕組みと関係しているのか」で、「刑務所を出た人と社会の間に壁があるのか」などについて議論しました。生徒たちは地域の安全な暮らしを守るために何が出来るかを真剣に考えてくれました。彼らの思いに触れ、大変心強く感じました。



岩手県更生保護協力事業主連絡協議会 30周年記念式典・祝賀会 令和7年6月27日(金) 於:盛岡市 エスポワールいわて

岩手県更生保護協力事業主連絡協議会は、平成7年7月に県内の民間企業・更生保護団体などから、保護観察対象者等の就労の受け皿となる協力事業主組織が必要との声が上がって設立されました。



平成8年11月には胆江地区に事業主会が設立され、これを皮切りに次々と各地区に事業主会が立ち上がり、平成30年12月までに県内14地区全てに事業主会が設立され、犯罪・非行をした人達の、就労や立ち直りを支援しています。

本年が設立30年となることから記念式典及び祝賀会が県内から76名のご出席のもと盛大に行われました。



芦名会長挨拶後、歴代会長3名の方に功労者表彰が行われました。初代会長細野松男氏、2代目会長千葉龍二郎氏(写真左上)、3代目会長菊地昭一氏です。

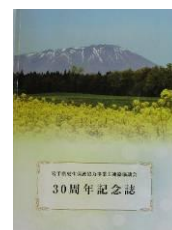
多数の来賓(写真左の真ん中)の中から、岩手県知事(代理/保健福祉部/加藤副部長)、盛岡市長(代理/保健福祉部/加藤部長)、盛岡保護観察所 本間所長、岩手県保護司会連合会 山内会長にご祝辞を頂きました。



その後記念講演に入り、日本初の受刑者等専用求人誌「Chance!!」の創刊者 三宅晶子 様(写真左下)の講演が1時間20分程行われました。

式典閉会後の祝賀会は当機構鎌田会長の乾杯で始まりました。

また、「30周年記念誌」が多くの方々のご協力のもと作成されました。
(写真右→)



岩手県更生保護協力事業主連絡協議会 第30回総会

30周年記念式典の前に総会が開催され、芦名会長の挨拶に続き盛岡保護観察所・本間所長(写真右)が祝辞を述べられました。議事では令和6年度事業報告及び収支決算、令和7年度事業計画及び収支予算及、役員改選の3議案が諮られ承認されました。



令和7年度 岩手県更生保護協力事業主研修会・事例研究会 / 岩泉地区

日時 令和7年10月10日(金) 研修会15時～、情報交換会17時～
会場 ホテル龍泉洞愛山 岩泉町岩泉字松橋1-2 Tel 0194-22-4111
(JRバス停 岩泉病院前より 徒歩5分)

主題 更生保護と就労支援について

第1部 講話 岩泉地区保護司会 会長 三田地久志氏

第2部 意見交換会(座長、協力事業主、保護司、女性の会)

会費 7,000円(情報交換会に出席する方)

宿泊 当会場は宿泊も可能です。2名～3名の相部屋となりますが、宿泊希望の方は、各自で手配を頂きますようお願い致します。10月は繁忙期につき早めのお問合せをお願いします。

※後日、研修会・事例研究会についての詳細をホームページ等でご案内致します。

更生保護協力事業主会の動き

■ 14 地区の協力事業主会、総会は下表の通り開催されております。

地区名	会長名	会員数	総会月日	開催場所
盛岡	芦名 鉄雄	55	4月23日	エスポワールいわて
岩手	高橋 義利	33	6月19日	いこいの村岩手
紫波	長洞 厚	18	7月18日	ナックスホール
花巻	照井 泰平	22	7月10日	ホテルグランシェール花巻
北上	小田島 秀一	26	6月11日	ブランニュー北上
奥州	高橋 俊	34	5月12日	水沢サンパレスホテル
一関	宇部 和彦	38	7月11日	書面表決
気仙	遠藤 健司	67	6月23日	大船渡プラザホテル
遠野	阿部 則勝	17	5月14日	あえりあ遠野
釜石	青木 正紀	31	6月19日	釜石ベイシティホテル
宮古	菊地 昭一	32	8月頃予定	
岩泉	片座 康行	6	8月8日	ホテル龍泉洞愛山
久慈	道上 文明	36	7月29日	久慈ステーションホテル
二戸	大沢 貴規	19	8月頃予定	

盛岡地区

芦名会長の挨拶に続き、祝辞を盛岡保護観察所・本間所長及び、盛岡市長代理で保健福祉部地域福祉課・佐々木課長のお二人が述べられました。その後議案が承認されました。

岩手地区

高橋義利会長の挨拶に続いて、来賓の盛岡保護観察所・本間所長はじめ、八幡平市長代理・副市長、岩手警察署長代理・生活安全課長の順で祝辞を述べました。議事後、協力事業主会、保護司会の合同研修会が行われ、「わが社の就労支援」と題し、岩手ハウスサービスの安藤敏樹氏が講師を務め、雇用した対象者への取り組みで、同僚や関係者から派生する課題に肉薄し、好評を博しました。また、情報交換会は保護司会の皆さんも出席され懇親を深めました。

花巻地区

照井会長の挨拶、来賓紹介の後、花巻地区保護司会・協力組織部長 高橋氏が祝辞を述べられ、引き続き議事に入り議決されました。総会閉会の後に盛岡保護観察所・森内統括観察官と岩手県更生保護就労支援事業の大崎所長の二人で約40分講話が行われました。

北上地区

小田島会長の挨拶の後、議事に入りその後に来賓祝辞を盛岡保護観察所・森内統括観察官、北上地区保護司会・伊藤会長が述べられました。最後に森内統括観察官による「就労困難な対象者に対する処遇について」の講話が行われました。

気仙地区

総会に先立って第1回研修会が行われました。講師は岩手県保護司会連合会長の山内隆文氏。(写真右)「更生保護とは」の演題で、更生保護法、更生保護の歴史は江戸時代に遡ることなど内容の濃い研修でした。その後、総会に入り遠藤事業主会長(写真右斜め上)、葛西保護司会長の挨拶、続いて来賓の盛岡保護観察所長代理・森内統括観察官、岩手県更生保護就労支援事業所・大崎所長、岩手県更生保護協力事業主連絡協議会・芦名会長が祝辞を述べた後に議事に入りました。



久慈地区

総会閉会后、盛岡保護観察所本間所長による講話がありました。「協力雇用主に対する情報提供について」と題して「職親プロジェクト」等についての説明が約30分ありました。

《更生保護関係団体との連携》

●社会を明るくする運動 JR 盛岡駅広報活動



第75回“社会を
明るくする運動”
ショートアニメ



「岩手県社会を明るくする運動 岩手県推進委員会」による7月の杜明強調月間初日セレモニーと広報活動を、7月1日の7時30分からJR盛岡駅2階コンコース中心に行いました。

盛岡市立城西中学校の生徒5人が一日保護司の委嘱を受け、更生保護関係団体とJR盛岡駅長、いわて銀河鉄道盛岡駅長にもご参加頂き約60名で、通勤、通学、観光客の方々に社会を明るくする運動のリーフレットを配布しました。早朝かつ暑い日でしたが、皆さんの熱気で更に熱くなったようです。

●社会を明るくする運動 シンボルカラー（イエロー）にライトアップ

東北電力ネットワーク(株)岩手支社のご協力により、「マイクロ波無線鉄塔」が

7/1（火）～7/7（月）19：00～21：00にライトアップされました。

●社会を明るくする運動 さんさパレード



谷村理事、鎌田会長
佐々木事務局長

今年も、盛岡地区保護司会、盛岡地区更生保護女性の会、盛岡保護観察所、松園ふれあいさんさ太鼓クラブ、盛岡市、滝沢市、盛岡地区BBS会、有志の方々と一緒に当機構事務局の佐々木がさんさパレードに参加し広報活動を行いました。

●岩手保護院全面改築に伴う資金御寄付のお願い

ご理解とご協力をお願い申し上げます。寄附金に関する問合せは、
電話019-622-2806又は、岩手保護院のホームページへ→→



■会員数（令和7年8月1日現在）

一種会員（事業者団体）	（7）
二種会員（事業者）	（23）
三種会員（組織会員「登録会員436」）	（14）
（雇用協力事業者会員）	（60）
四種会員（事業所以外の個人法人又は団体）	（42）
賛助会員（個人・法人・団体）	（1）
計	（147）

●会員募集！

当機構に入会し、犯罪をした人の就労の支援に、ご協力を宜しくお願い致します。

●対象者の雇用について

雇用可能な事業主様は、当機構までご一報をお願い致します。

※次回第55号の発行は、令和8年1月の予定です。各会員の皆さまに、お知らせなどの情報がありましたら、下記事務局までご連絡ください。また、「協力雇用主の声」も募集しています。「就労が上手くいっているケースの紹介」「今現在、困っている事」「これからの課題」「岩手機構への要望」など、どんなことでも構いません。郵送・FAX・メール等でお待ちしています。

認定NPO法人岩手県就労支援事業者機構（岩手県更生保護就労支援事業所）

〒020-0873 岩手県盛岡市松尾町17番9号 岩手県建設会館4階

TEL：019-681-7940 FAX：019-681-7941

Eメール：iwater-syurousien@woody.ocn.ne.jp

ホームページ：https://iwater-shien-kiko.or.jp

